

団体による推薦

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）							農地利 用最適 化推進 委員へ の推薦 の有無	
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動 機・理由	認定農業 者である か否かの 別	組織の名称	代表者又 は管理人 の氏名	主たる事務 所の所在地	活動の主たる 目的	構成 員の 数 (人)	構成員 の資 格・要 件		推薦する理由
				年月日	職名・役職等											
稲光 進	男	50	農業	平成10年 平成10年 平成20年 ～21年 平成19年 ～20年 平成21年 平成29年 ～ 平成31年 ～	白島石油ガス(株)退 職 就農（専業） 福岡県青年農業士会 副会長 JA北九東部青年部会 長 JA北九青年部本部長 北九州市東部農業委 員 JA北九非常勤理事	大葉春菊 (ハウス) 500㎡ 水菜 (ハウス) 1,000㎡ ホーレン草 (ハウス)1,000㎡ はくさい菜 (ハウス) 500㎡	地域農業の発 展や耕作放棄地 の解消、新規就 農者への応援な ど北九州市の農 業の発展に貢献 できたらと思い ます。	認 定 農業者	北九州農協 小倉支店農 事組合(今町 組合長)	新屋 一郎	〒803-0862 北九州市小 倉北区今町 2丁目12-4	北九州農協農 事組合活動他	150	北九州 農協正 組員	稲光進氏は、積極的に農業 及び地域活動に参加を行っ ております。 又、北九州農協小倉支店農 事組合委員長等色々な経歴 を持ち、人柄等も何ら問題な い為北九州市農業委員へ推 薦します。	無

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）								
氏名	性別	年齢（歳）	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数（人）	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
井手尾秋義	男	73	農業	平成1年～ 平成16年～	農事組合長 石田地区農事奨励員	水稲 約4,000㎡ 家庭菜園 200㎡	農業従事者の高齢化が進んで農業の担い手が減少し、耕作放棄地が増加していく中で、地域にあった取り組みを行い、信頼されるように頑張りたい。	認定農業者ではない	JA北九石田支店管内農事組合	奥野 正雄	〒802-0833 北九州市小倉南区上石田1-6-15	地域農業活動	27	農事組合の組 合員	井手尾秋義氏につきましては、今日まで何十年もの長きに亘り、農事組合長や奨励員として、石田地区の農業のため、また地域のために貢献し、信頼と実績を築いてこられました。 井手尾氏の裏表のない性格や、何事にも誠実に向き合う姿は今後の地域発展に不可欠であり、農業委員に最もふさわしい人物であると考えます。 以上の理由により、井手尾秋義氏を推薦させていただきます。	無

被推薦者（推薦を受ける者）							推薦者（推薦をする者）									
氏名	性別	年齢（歳）	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数（人）	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
大迫 正勝	男	55	農業兼会社役員	昭和57年3月 平成9年12月 平成15年4月 平成26年7月～ 平成28年6月～	(株)東芝 北九州工場 入社 (株)東芝 北九州工場 退社 (有)グリーンカンパニー 設立 代表取締役 就任 北九州市東部農業委員 北九州農業協同組合 理事	農業従事 37年・年 180 時間程度 従事 水稲耕作 32a	昨今 農業を取り巻く環境が厳しくなる中、農業従事者の高齢化も進み、遊休農地も増えつつある。これらの諸問題を改善し農業の活性化を行い、新規農業従事者や若い人たちが農業をしたくなるような、魅力ある農業になるように改革改善を進めていきたい。 また高齢者と若い人たちとのパイプ役として開かれた農業委員会にしていきたい。	認定農業者ではない	北九州農業協同組合 曾根支店	松尾 孝	〒800-0217 北九州市小倉南区下曾根4丁目23番30号	地域農業の振興、食料や自然環境貢献	600	JA 組合員である事	曾根支店管内の農事組合長を歴任し、現在北九州東部農業委員として地域農業の発展に尽力し、また当農協理事としても、農業の担い手、地域農業の振興、食料や自然環境への貢献等様々な活動を行い農業に関する識見を有し期待できますので推薦致します。	無

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）								
氏名	性別	年齢（歳）	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数（人）	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
古田 俊策	男	66	自営業	昭和60年8月 平成16年12月 平成17年5月 平成23年7月 平成23年8月～ 平成26年7月 平成29年7月	シルバーオックス株式会社 シルバーオックス株式会社 川本工業株式会社 川本工業株式会社 自営業 北九州市東部農業委員 北九州市東部農業委員会 農地利用最適化推進委員	水稲耕作 25a 貸し出し 43a 農業従事：40年 年間：500時間	今期農地利用最適化推進委員をし、地域に密着した活動をする為 苦情が多い河川、水路等の水漏れや清掃などに積極的に耳を貸し、又新規就農者を地権者へ紹介及びアドバイスをし行政との調整をしている。 また耕作放棄地の改善のため認定農業者に紹介や打ち合わせをして放棄地を減らす努力をしている。	認定農業者ではない	門司地区農事組合	奥村 良治	〒800-0102 北九州市門司区大字猿喰 838	農業協同組合員の農事委員会開催	480	農事協同組合委員	平成30年7月6日の大雨で地域企業の擁壁の丸太が流出し水路に引っかかった問題で写真を撮り文書を作成し水利組合、森林組合、行政等に働きかけ会合をし擁壁・水路の補修等の改善を要求、その後改善され擁壁が出来上がった時は現場の視察、立合を行ったりその他地域の農事者の要望・苦情を積極的に聞きアドバイスや行政への連絡調整を一生懸命に行っている。 これからも地域のため農事の事を積極的に取り組んでくれる方と思います。	無

被推薦者（推薦を受ける者）							推薦者（推薦をする者）									
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
川江 秀孝	男	77	農業	昭和35年4月 八幡製鉄所入社 昭和42年4月 農業を継承、平成16年7月会社退職まで兼業 平成9年1月 濱田重工(株)入社 平成13年3月 濱田重工(株)退社 平成13年4月 新日鐵高炉セメント(株)入社 平成16年7月 新日鐵高炉セメント(株)退社 平成22年5月～ 北九州市森林組合理事就任 平成26年7月～ 農業委員 平成26年12月～ 東朽網校区民生児童委員就任	水稻 100a 野菜 5a 果樹(梅) 11a 農業従事: 58年 年間: 120日従事	推薦を受け次の点に取り組みたい 1 農業委員と農地利用最適化推進委員の連携強化 担当地域での問題解決やビジョン達成には農業委員会が一丸となった取組みが必要である、その体制づくりに取り組む。 2 農地情報システムの活用で農地パトロールの現地確認の効率化、見える化を図る。 3 将来に向けて優良などを区分し、土地改良事業を活用し効率化を目指す。担い手を支援し、農地の集積、集約化実現に向	認定農業者ではない	北九州農協 朽網支店管内奨励員会	川江 洋三	〒800-0232 北九州市小倉南区朽網3-9-7 朽網支店	地域農業の発展と活性化	正 156 准 566 計 722	農家と准組員	農地と農業環境は益々変化する昨今、(一般住民・農家・行政)三位一体での取り組みが重要な中、当地区は、川江秀孝氏を農業委員に推薦いたします。 川江氏は現在、農業委員、民生児童委員、校区まちづくり役員、行政の多面的機能交付金活動の書記等、多々の世話役をし、積極的な行動力もあり、真面目で堅実な人柄です。 地域での人望も厚く、必ず北九州の農政業務に力を発揮される方なので、朽網地区は農業委員に推薦いたします。	有	

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）								
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
尾倉 義則	男	62	農業	昭和50年3月 昭和52年3月 昭和52年12月 昭和53年5月 昭和60年4月 平成29年3月 平成29年3月～	小倉工業高校卒 国際航空大学校卒 航空自衛隊除隊 公共施設地区航空会社入社 曾根農業協同組合入組 北九州農協退組 就農	水稲 4.5ha	中曽根東地区は主に水稲を栽培している純農業用地が多く、利用権設定や農地転用等が増えていくことが考えられます。地元の水利組合や土地改良区などと連携して農地や農業を取り巻く諸問題に対処していきたいと思っております。	認定申請中	中曽根東町自治会 濱中 興三 土木水利委員会	〒800-0213 北九州市小倉南区中曽根東4丁目8番3号	・朽網昭和池及び貫川水系の保全管理 ・放置田の発生を防止する活動を行う。	100	地主、耕作者	推薦者は長く農業をされており、農地等の十分な知識を持っていると思われます又、地元の町内自治会等との関わり合いも深く、地域住民との連携も問題ないと思われます。よって農業委員として推薦する所存です。尚、水利委員の一員として活動している。現在は、中曽根東町内自治会長として活動している。	無	

被推薦者（推薦を受ける者）							推薦者（推薦をする者）									
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者である か否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
各務 浩	男	58	農業	昭和59年3月 平成2年4月 平成18年～ 平成20年～	九州東海大学 農学部卒業 就農（専業） 小学校わくわく農業体験出前授業講師 認定農業者	水稲 60000㎡	私は、長年小学校わくわく農業体験授業で、児童と接する中で、農業の楽しさや必要性を啓蒙する大切さを実感すると共に、私が小学校と周りの機関との懸け橋になりたいと感じました。また認定農業者として、規模拡大をしていく中で、農地の利用集積、集約化が行えれば、農業がやり易くなると思いました。 そのためには土地改良区や農協、行政等と連携して、耕作放棄地の未然防止も含めて農地利用計画を進めて行きたいと思えます。地域の草	認定農業者	北九州市小倉南区土地改良区	間 勉	〒800-0203 北九州市小倉南区中吉田5-1-15	農業基盤の整備及び開発、地区内の溜池、吉田川や水路、農道、井堰の維持管理等により地域農業の生産の向上、農業総生産の増大、農業構造の改善に資する事を目的とする。	118	改良区区域内に住所と農地を所有している者、および区域内に住所を有し農地を所有権以外の権限で農地を耕作している者。	専業農家として30年の経験と幅広い知識から、作物の栽培方法等のアドバイスを行い、地元の方々から大変な信頼を得ています。就農時には農協青年部にて、現在は農協水稲部会やレンゲ米研究会に所属し、そこで様々な提案をする事で、部会員だけでなく他の農業者の、経営安定の一助になっています。 また、地域のリーダーとして、地域活動にも積極的に参加し、農地の保全、集約化、利用計画の重要性も認識しています。上記のことから現代に即した農業の効率化を進め地域の発展と貢献してくれる人材として、吉田土地改良区の総意として、各務浩氏をまさに適任者として推薦するものといいたします。	無

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）								
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
中村 治雄	男	63	農業	昭和49年4月 平成21年7月 平成30年7月 平成5年6月 平成22年6月	自宅就農 東部農業委員会 委員 東部農業委員会 副会長 福岡県特用林産振興会理事 福岡県特用林産振興会副会長	水稻 50000㎡ 筍 20000㎡ ライスセンター代表 水稻育苗 1000cs 田植 150000㎡ 稲刈り 160000㎡ 乾燥粃すり 2,500袋(60kg)	地域農業を維持発展させていくため農地利用最適化推進委員と協力し情報を共有し農地の集約化に取り組みます。 また、現在2名の新規営農者への助言や営農指導を通じ本人の夢を実現させてあげたい、 現在ライスセンター（利用実績約30ha）の代表を務めていますが地域の米作りの中心的役割を果たしていきたい。 最後に、来年度合併後の北九州市農業委員会の円滑な運営に努力したい。	認定農業者	北九州農協 東部地区西中管内奨励員会	吉本 保	〒803-0272 北九州市小倉南区長行西 1-11-13	北九州農協の農業活動に従事している	50	各集落の代表者の集まり	地域で幅広く農家をしていて、真面目で人柄も良く、頑張っているようで多くの人にも推薦しています。	無

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）								
氏名	性別	年齢（歳）	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数（人）	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
藤堂 孝雄	男	68	農業	昭和46年4月 昭和56年4月～平成2年4月 平成3年4月～20年3月 昭和60年～ 平成25年～	就農 福岡県青年農業士 福岡県指導農業士 JA北九野菜部会役員 農業委員	水稲 15,000㎡ ハウス野菜 2,000㎡ 露地野菜 5,000㎡	・中山間地域の農業の振興に努めたい。 ・次の時代の農業者を育てたい。 ・農業用地の流動化を進め、あれ地の減少に努めたい。	認定農業者	北九州農協 東部地区西 中管内奨励 員会	吉本 保	〒803-0272 北九州市小倉南区長行 西1-11-13	北九州農協の農業活動に従事している	50	各集落の代表者の集まり	地域で人柄もよく、真面目に農家をし、数多くの人から推薦してほしいと言われ、推薦する事にしました。	無

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）								
氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
榑野 保博	男	70	農業 酪農	平成12年～平成24年 平成22年4月 平成24年～平成28年 平成28年4月～平成26年5月 平成27年～平成30年4月	認定農業者 農業委員 新道寺一町内会長 小倉南消防団長 北九州市消防協会会長 東谷興農会理事 東谷地区協議会副会長 東大野八幡神社氏子総代会長	肥育牛 20頭 育成牛 3頭 繁殖牛 9頭 水稻 91,800㎡ 野菜 10a 果樹 10a 竹の子山 農業従事期間 40年 年間従事時間 3,500時間	・高齢化が進む中、農地の耕作放棄地対策に取り組む。 ・後継者対策として、基盤整備に早期取り組みます。 ・認定農業者の見直しを農政・JAで取り組んでもらいたい。	認定農業者	東谷地区奨励員会	節原 繁行	〒803-0187 北九州市小倉南区母原802	地域農業を支える農事組合との連携強化を図り、農業運営に対する意見交換と組合組織の充実強化を推進し、農業生産の振興を図る。	11	東谷地区11町内の農事組合員の中から1人選出された11人で構成	榑野保博氏は現農業委員であり、責務を責任をもって務められています。人柄も温厚で協調性があり、地域の人々からも信頼されており、相談など快く引き受けて解決指導を行っております。責任感も強く自分の意見をしっかりと持ち場面に応じた発言ができます。経歴でも東谷興農会理事、北九州市消防協会会長、神社総代会長など現役で頑張っています。 農業だけでなく、酪農への取り組みも熱心であり、小倉牛のブランド化に寄与されておりますし、地域農業のこともよく把握していることから、高齢化が進む中での農地放棄対策、後継者対策などに尽力され、農業委員として責務を十分に果たすことができる人物と確信し推薦します。	無

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）								
氏名	性別	年齢（歳）	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数（人）	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
八木田 経二	男	70	農業	平成19年1月 平成25年～ 平成26年7月～ 平成29年5月～	福岡ひびき信用金庫 融資部管理退職 農事組合長 農事委員（2期） 京築共済事業推進協議会委員	水稲 45,000 m ² 野菜 7.0a	農家、地元住民からの要望、改善等の依頼を受け、行政に相談するなどして解決したことにより喜ばれ信頼され自分自身の励みとなりました。 今後とも地元の農家、住民との意見交換を行い、問題点があれば行政と相談しつつ問題解決に取り組みたいと思っております。	認定農業者	門司地区農事組合	奥村 良治	〒800-0102 北九州市門司区大字猿喰 838	農業組合員の農事委員会開催	480	農業協同組合員	地元の推薦で農業委員を2期務め、認定農業者、京築共済協議会委員等として地域の耕作放棄地の発生防止、解消を行い、地域農業者と農政事務所とのパイプ役として重要な位置にあり、地元には大切な人物であります。 実績としては、伊川区の水門の整備、水路にゴミよけ網の設置及び水漏れによる水路の目地の補修、共司によるイノシシよけワイヤメッシュ（WM）の設置、堤防（干拓地）の亀裂の改修、大風大水河川掃除、時に不要の大積地区奥畑川入水堰の撤去、伊川地区用悪水路の補修、伊川（奥田川）土砂の撤去（町づくり整備課矢野氏）申請中でR1年12月改修予定であります。	無

被推薦者（推薦を受ける者）							推薦者（推薦をする者）									
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者である か否かの別	組織の名称	代表者又は 管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数 (人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
岩谷 紀尚	男	77	農業	昭和36年10月 平成18年3月 平成18年4月～ 平成20年7月～	安川電機製作所(株)小倉工場 (株)安川電機退職 ・就農(専業) ・農事奨励員 ・曾根中央土地改良区会計理 北九州市東部農業委員	水稻:2,500㎡ ブロッコリー: 1,200㎡	小倉南区上曾根地区は、他地区同様に高齢化が進み、離農する農家が年々増加し、それを補うのに担い手、認定農業者の方々に頼っているのが現状です。 上曾根地区の農地は地形が異物で排水が悪く、農作業に於いて非効率な為、担い手、認定農業者の方も耕作を嫌がりその為遊休地、耕作放棄地が増加している。 ・そこで上曾根地区は基盤整備(圃場整備、排水整備)が未整備で旧態依然のままなので基盤整備を地区内で協議している。	認定農業者ではない	曾根中央土地改良区	理事長 片山 悦男	〒800-0223 北九州市小倉南区中曾根四丁目1番21号	200haの農業用水利施設を管理し、もって地域農業の振興をはかる。	325	関係水利施設、利用水田の所有者	・農事奨励員：地域農業の振興に携わっている。 ・曾根中央土地改良区：平成25年度の暗渠排水事業(72ha,事業費1億500万円の補助金)の会計担当として事業に関わる。 ・農業委員：4期の実績として、問題が有れば人の意見を聞、相談し問題の解決に尽力している。 ・人柄：地域での人望も厚く物事に親身になって世話をしている。	有

被推薦者（推薦を受ける者）							推薦者（推薦をする者）									
氏名	性別	年齢（歳）	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数（人）	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
早川 弘	男	77	農業	平成15年3月	北九州市役所退職。在職中の昭和62年に厚生労働大臣表彰受賞。平成5年より校区民生委員として活動。東部農業委員に当選。	水稻：1.5反	小倉北区は市街化され、農地といえば藍の島や馬島の農家が中央卸売市場に出荷している程度であるものの、自身が小倉南区に農地を取得し、現在も耕作を続けている。区内には同様な活動をしている人も数多くいて、その人達からの相談に対しても、的確な助言を行う等活発に活動している。	認定農業者ではない	福岡県行政書士会	会長 野田 昌利	〒812-0045 福岡市博多区東公園 2番 31号	行政書士会会員の品位を保持し、その業務の改善進歩を図るため、会員の指導及び連絡に関する事務を行うこと。	1,548	行政書士試験の合格者等で、日本行政書士会連合会に備える行政書士名簿に登録された者であること。	被推薦者は、平成17年から4期農業委員として活動し、平成18年より本会に所属しており、農地転用をはじめ、農地法関係等農地についての造詣が深く、現在の農業諸事情に対する見識もあります。他面、経歴にある通り、民生児童委員、まちづくり協議会会長として、地域に根付いた活動も行っています。以上の通り、農業に関する様々な意見を有し、中立の立場で公正な判断をすることができる者であり、北九州市東部農業委員会委員としてふさわしいので薦めます。	無

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）								
氏名	性別	年齢（歳）	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数（人）	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
木原 幹雄	男	59	農業	昭和63年4月	(株)イイヅカキャリアサービス	<p>水稲 13,000 m² 野菜 1,000 m² いちじく 2,000 m² レモン 2,700 m² かんきつ 1,000 m²</p> <p>JA 北九絆ファーム、地元の農家、他の地域からの新規就農者と共に耕作放棄地が発生しない様、耕作ができなくなった農地については担い手の確保を行っています。</p> <p>今後水田フル活用に向けて、米の後作としてブロッコリー、にんにくなどの作付けが始まりました。</p> <p>農政事務所、JA 北九営農、農業改良普及所等の支援を受け、魅力ある農業に出できれば新規参入の促進に繋がると思っています。</p> <p>農業委員として適格である様努めてまいります。</p>	認定農業者	木屋瀬農事組合長会	会長 吉武 淳一	〒807-1262 北九州市八幡西区大字野面1439-2	木屋瀬農事組合員の農業活動に関すること	126	地域内農地所有者、耕作者	<ul style="list-style-type: none"> ・農事組長として、農道整備、又は鳥獣被害対策等すばやい対応、対策で行動力がある。 ・耕作放棄地解消のため、農地所有者、担い手及び新規就農者、又は地区外農事組長と話し合いを行ない調整されている。 ・農政連木屋瀬分会長、地区の農業機械共同利用組合の運営又は町内会役員等をされ、地域活動を積極的に行動されている。 ・以上の理由をもって、推薦致します。 	無	

被推薦者(推薦を受ける者)								推薦者(推薦をする者)								
氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
久野 善隆	男	70	農業	昭和55年4月 久野工務店設立 平成17年12月 久野工務店廃業 昭和43年～現在 就農(兼業) 平成8年～現在 農業委員(8期)	久野工務店設立 久野工務店廃業 就農(兼業) 農業委員(8期)	水稻 1,500㎡	私は西部農業委員会委員として、8期24年目です。今回9期目は東、西農業委員会が1つの委員会として、新北九州市農業委員会として発足致します。前回の法改正による、全国的な組織変更を終え、そして今回の統合による、新生、北九州市農業委員会のスムーズな運営に尽力し、北九州市の農業発展の為、努力致します。	認定農業者でない	JA北九香月地区農事組合長会	会長 浦邊愛二	〒807-1102 北九州市八幡西区香月中央1丁目8番36号	地域農業の生産の振興、相互扶助、組合員の共同活動の推進	36	香月地区農事組合長農協理事、監事	農業問題について指導は抜群で、つねに自分も勉強され、地域のリーダーです。永い間、西部地区農業委員として活躍され、現在は西部農業委員会の会長として手腕を発揮されているところです。地域でも、岡森水利委員、農事組合長、水利組合長と役職も多く、地元の信頼も厚く期待されています。農地の実態を把握され、行動力抜群のリーダーとして、農業委員として最適任であると確信して推薦致します。	無

被推薦者(推薦を受ける者)								推薦者(推薦をする者)							農地利 用最適 化推進 委員へ の推薦 の有無	
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動 機・理由	認定農業 者である か否かの 別	組織の名称	代表者又 は管理人 の氏名	主たる事務 所の所在地	活動の主たる 目的	構成 員の 数 (人)	構成員 の資 格・要 件		推薦する理由
				年月日	職名・役職等											
倉成 保彦	男	74	農業	昭和39年 5月	北九州農協 入組	水稲 130,000 m ² 麦 57,000 m ²	現在も農業委員 であり、今後、地 域の農業振興に 努めたく推薦を 受けました。 今後、地域の農業 を担う農家に、農 地の集積等を行 い、より良い農産 物の生産に努め ます。又、遊休農 地の解消に取り 組みたいと思 います。	認定農 業者	JA 北九 香月地区 農事組合長 会	会 長 浦邊愛二	〒807-1102 北九州市 八幡西区 香月中央 1丁目 8 番 36号	地域農業生産 の振興、相互扶 助、組合員の共 同活動の推進	36	香月地 区農事 組合長 農協理 事、監 事	認定農業者として家族ぐ るみで農作業に従事され、米 つくりの第一人者で、人望が 厚く地域の指導者としても 抜群で期待されています。 元農協職員でJA 北九との信 頼も厚く、過去JA 役職員の 経験もあり、JA との大きな パイプ役でもあります。 現在は、西部農業委員会副会 長として会長を補佐されて います。まだまだ香月地区農 業発展のため、リーダーとし て活躍を確信して再度農業 委員として推薦する次第で す。	無
平成6年 3月	北九州農協 退職															
平成6年 4月	就農(専業)															
平成20年 7月～現 在	西部農業委員															

被推薦者(推薦を受ける者)								推薦者(推薦をする者)								
氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
大庭 喜重	男	69	農業	昭和43年4月	若松農協入組	水稲 23ha ブロッコリー 6.5ha ミニトマト 20a 玉ねぎ 20a 農作業受託 10ha	若松の農業にとって深刻な農業の担い手の減少と、高齢化、後継者問題など、多くの課題を抱える。こうした問題の先には、耕作放棄という問題が起きてくる。 すでにその傾向は続いており、こうした問題を立て直すには、認定農業者やUターン組などの新規就農者など多様な担い手を育成することが必要だ。 産業として魅力を高め、後継者のやる気を引き出す為には、具体的振興策とともに、夢が持てる農業の将来像を示すことが何より重要。 地域農業の発展に頑張りたい。	認定農業者	若松農事組合	天野敏行	〒808-0113 北九州市 若松区 大字弘川 466	農業振興	600	JA北九組員	若松区を代表する農業法人の代表者で、水稲、ブロッコリー、ミニトマトを主に大規模経営を営む現職の農業委員です。 若松蔬菜部会、水稲部会の役員を歴任し、若松農業の発展に尽力されています。 また、JA北九の非常勤理事として農業振興と農業所得向上に取り組まれています。	無
平成3年1月	北九州農協退職															
平成4年4月	普通作部会役員															
平成20年4月	蔬菜部会役員															
平成22年7月	北九州農協理事															
平成27年8月	(株)福喜多代表取締役															
平成29年7月	農業委員															

被推薦者(推薦を受ける者)							推薦者(推薦をする者)									
氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
本田 春夫	男	70	農業	昭和53年8月	福岡県職員試験合格、北九州失業対策事務所勤務	キャベツ20,000㎡ スイカ3,000㎡	<p>推進委員としての実績が評価されたと思います。推進委員をして担当地区にも高齢化が進み後継者がいないことを強く思った。</p> <p>大規模化も大事だが、家族経営農家がどうすれば収入を安定させることができるか、収入が安定すれば後継者も増えて農地の荒廃も防げると 생각합니다。</p> <p>農家からの相談には誠意を持って対応します。</p>	認定農業者	若松農事組合	天野敏行	〒808-0113 北九州市 若松区 大字弘川 466	農業振興	600	JA北九組員	<p>農地利用最適化推進委員を経験し、後継者問題や専業農家の安定した所得確保、所得向上に努力されています。</p> <p>地域の農業者からも信頼されており、農業委員として更なる活躍をしていただきたく推薦致します。</p>	無

被推薦者(推薦を受ける者)							推薦者(推薦をする者)									
氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
田中 義一	男	60	農業	昭和53年4月 平成27年4月～ 平成30年7月～	就農 指導農士 農業委員	露地野菜 450a (キャベツ、小玉スイカ、ロマネスコ、ブルーベリー) ハウス 20a (小玉スイカ、小かぶ)	<p>私がいる若松地区は、若い農業後継者が多く就農しています。しかし今後後継者のいない農家が大量にリタイヤする時代を迎え、耕作放棄地が増えてくると予想されます。</p> <p>農業形態も変わり、雇用型農業が多くなり、規模拡大が進む中、地域では「人・農地プラン」を作成し、効率的に農地を地域の担い手に集積・集約化して、地域の現状をしっかりと分析、把握していかなければいけません。</p> <p>今後、農地利用の最適化に向け、農業委員と推進委員が一体となって、地域の農業を守り活かして行く事が重要だと思っています。</p>	認定農業者	若松農事組合	天野敏行	〒808-0113 北九州市 若松区 大宇弘川 466	農業振興	600	JA北九組員	若松地区の農業諸問題の中で、特に後継者問題や耕作放棄地の管理や解消が重要課題と認識し、農業委員として活躍されています。 その経験を活かし、留任することで、さらに若松農業発展に貢献されると思います。	無

被推薦者(推薦を受ける者)							推薦者(推薦をする者)								農地利 用最適 化推進 委員へ の推薦 の有無	
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動 機・理由	認定農業 者である か否かの 別	組織の名称	代表者又 は管理人 の氏名	主たる事務 所の所在地	活動の主たる 目的	構成 員の 数 (人)	構成員 の資 格・要 件		推薦する理由
				年月日	職名・役職等											
久保田 晴彦	男	48	農業	平成4年4月 平成8年3月 平成8年4月 平成29年7月～ 現在まで	(株)サンリーブ 入社 (株)サンリーブ 退社 就農 農業委員	水稲 6,000 m ² ブロッコリー 21,000 m ² ミニトマト、キュウリ (ハウス 4,000 m ²)	現在も農業委員 を努めており、農地 法の勉強をこれか らも続けていきたく と思っています。 私の地域は中山 間地域が多く、遊休 農地ができないよ うにしていきたい と思っています。 また、イノシシ被 害も多いので、地域 の方と共に対策を していきたいと思 います。	認定農 業者	若松農事組 合	天野敏行	〒808-0113 北九州市 若松区 大字弘川 466	農業振興	600	JA 北九 組員	中山間地の条件の悪い地 域で認定農業者として遊休 農地の解消に努力されてい ます。 また、農業委員として高齢 者農家や担い手の若松青年 部の人からも良き相談者と して活躍されています。 また、イノシシ駆除にも尽 力され地域の農家からも信 頼されています。	無

被推薦者(推薦を受ける者)							推薦者(推薦をする者)									
氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
中谷 陽子	女	48	司法書士	平成14年10月～	中谷司法書士事務所	なし	司法書士業務の中で、農地法の関係で農業委員会の許可・届出が必要な登記事案が何度かありました。また、近隣に農業に従事されている方が多く、農地に関する様々な相談を受けてきました。よって、以前から農業委員会の活動には大変興味がありました。 私が農業委員に選任されましたら、これまで蓄積してきた農地に関する知識や経験を生かし、積極的に農業委員会の活動に参加したいと考えています。	認定農業者ではない。	福岡県司法書士会北九州本部	支部長 花田憲司	北九州市小倉北区田町11番10-201	司法書士の品位保持のため並びに執務の指導及び連絡に関する事業、法律相談会並びに法律講座の開催	164	司法書士	司法書士は、登記手続きの専門家として不動産等の権利変動に携わっており、広く法律実務に精通しています。 被推薦者は、平成14年に司法書士に登録し、それ以降、司法書士業務に従事してきました。 したがって、被推薦者は、農地の権利変動及びそれに関連する法的問題に対して、的確な助言・判断ができると考えられます。また、被推薦者は、小倉北区及び南区を中心に活動しており、地域の実情にも対応できます。よって、当会は被推薦者を推薦する次第です。	無

被推薦者(推薦を受ける者)								推薦者(推薦をする者)								
氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	認定農業者であるか否かの別	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等											
原田 智弘	男	38	経営コンサルタント(中小企業診断士)	平成18年4月	(株)エクサ入社 SE(金融系のシステム保守運用業務)	農業経営なし	下関市と北九州市はつながりも強いので、双方の地域社会への貢献につながることに魅力を感じました。『農地等の利用の最適化の推進』の指名のもと、中立委員として北九州市の農業委員会活動へ参加したく申し込みました。中小企業診断士の専門知識を活用し、委員会での意見交換・審議を活性化することに寄与したいと思います。マーケティングが得意分野であり、デザイン・ネット知識が豊富であるため、『新規参入の促進』について具体的な助言を心掛けたいです。	認定農業者ではない。	福岡北部会(一般社団法人 福岡県中小企業診断士内)	田辺 晃	北九州市小倉南区企救丘6-12-24	中小企業診断士である会員相互の連携を密にし、経営診断能力の向上に努めるとともに、中小企業診断制度の普及と推進を図り、もって地域中小企業の振興と地域経済の健全な発展に寄与することを目的としています。	60人	中所企業診断士資格保有者	当人は、中小企業診断士資格を取得してから1年を経過していないものの、経営やマーケティングに関する業務を5年以上経験しています。さらに3年以上、それらをコンサルティング事業として展開してきています。この経験が北九州市の農業委員会で生きてくるものと考えます。 北九州市在住ではありませんが、自身の事業のターゲット市場として、下関市より北九州市を主に考えていることより、真摯な活動が期待できると思います。 まだ38歳と若く、新風を吹き込む存在となることを確信しております。 以上の理由により、原田智弘氏を農業委員に推薦します。	無